



# 高岡熱中寺子屋 第5期 授業予定

授業の内容や講師が変更する場合があります。予めご了承ください。

## 遠藤 諭(社会)

角川アスキー総合研究所 取締役主席研究員 パソコン総合誌『月刊アスキー』編集長を長く務めた。ミリオンセラーとなった『マーフィーの法則』や経済学者の野口悠紀雄氏による『「超」整理手帳』も手がける。現職ではネットデジタル関連のコンサルティングを行っている。ユニークなフローティングペン(Animation Floating Pen)を作り、Kickstarter で目標額を195%達成。著書に『計算機屋かく戦えり』など。

9/1  
瑞龍寺

## 松澤 亜美(観光開発)

アディダス ジャパン株式会社 ブランド・コミュニケーション・マネージャー トラベルコラムニスト 日本ファッションウィーク推進機構を経て、旅ブロガーとして世界を旅しながら Huffington Post、EU MAG、織研新聞社などにコラムを掲載する傍ら、国土交通省通訳案内士として外国人を日本を案内。2008年に食と旅を通じて世界を学ぶ「LunchTrip」を設立。大使館やレストランで約70回以上開催。

## 小谷 あゆみ(共生)

フリーアナウンサー・農業ジャーナリスト 石川テレビ放送を経て2003年からフリーアナウンサー。野菜をつくる「ベジアナ」として都会のペランダ菜園から農とつながる暮らし、産地に思いを馳せ「農」をリスペクトする食行動を提案。人と地域、地球の持続可能な関係をテーマに全国を取材、講演活動。NHKEテレ「ハートネットTV 介護百人一首」司会13年。老いや介護を前向きにとらえる言葉の発散を提唱。

9/15  
瑞龍寺

## 1 限目の授業の内容を深める グループワーク

## 藤野 英人(社会)

レオス・キャピタルワークス代表取締役社長・最高投資責任者 日米の大手投資運用会社を経て、2003年レオス・キャピタルワークスを創業。中小型・成長株の運用経験が長く、ファンドマネジャーとして豊富なキャリアを持つ。運用する「ひふみ投信」は4年連続R&I優秀ファンド賞を受賞。JPXアカデミー・フェロー、明治大学商学部兼任講師も務める。著書に『投資家が「お金」よりも大切にしていること』(星海社新書)他多数。

10/6  
瑞龍寺

## 宮原 博通(社会)

県立宮城大学教授 芝浦工業大学建築学科卒業後、大手建設会社に入社し、数多くの地域活性化プロジェクトを手がける。都市や農村の活性化に向けた事業計画の立案から実施にいたるまでの事業のトータルデザインとプロデュースを得意分野とする。現在は高島町に軸足を置き各地で先人の知恵と大地の恵みを取り込んだ自然体のまちづくりに取り組んでいる。熱中小学校では、持続可能な社会の担い手の人材を育むことに情熱を傾けたい。

## 広谷 純弘(図画工作)

建築家・株式会社アーキヴィジョン広谷スタジオ代表取締役社長 他とつながることで、建築はどうなるのか?がテーマ  
■主な作品 宮内庁三の丸尚蔵館・三重県立熊野古道センター・東京理科大学神楽坂キャンパス新5号館 富山市福沢地区・小見地区・大庄地区コミュニティセンター・レイモンド長浜保育園...  
高岡熱中寺子屋が生まれるきっかけとなった雨晴道の駅を設計。

10/20  
瑞龍寺

## 荻原 寛(音楽)

長崎県立大学名誉教授。東京外国語大学大学院研究協力員(専門はクレオール語)。半世紀以上ヴィヴァルディの音楽にどっぷりと浸り、長崎県立大学在職中にヴェネツィア大学客員研究員として、ヴィヴァルディゆかりの地ヴェネツィアに約1年滞在したことから、更に深みにはまる。2001年からヴィヴァルディ専門のウェブサイト「赤毛の司祭」を運営。

## 寺本 英仁(生活)

島根県邑南町 役場職員、邑南町観光協会 常務理事 島根県邑南町農林振興課 食と農の産業戦略室 係長として、地場産品発掘・ブランド化、定住促進、観光振興・交流、若者自立支援などを担当。邑南町のA級グルメのまちの仕掛け人。他にも道の駅、町営イタリアンレストラン、食の学校、耕すシェフの研修制度など、大胆な事業を打ち出し、答えは地域にあると、10年後の先を見据えながら邑南町を盛り上げる熱血公務員。

11/17  
瑞龍寺

## 1 限目の授業の内容を深める グループワーク

## 村上 健(家庭科)

高島ワイナリー株式会社代表取締役社長 高島町生まれ。1990年に当時の高島ワイン株式会社に入社し、2003年執行役員に就任。2007年からは取締役営業部長として業務にあたる。2009年常務取締役、その2年後の2011年より代表取締役社長として事業を行っている。熱中小学校では「ぶどう畑再生プロジェクト」の監修を行う。

12/1  
瑞龍寺

## 宮崎 純子(生活)

有限会社アークトレーディング代表取締役社長 初等教育教員資格取得卒業後、ジョージア州ロータリークラブの奨学金にて渡米。University of California, DavisにてArt専攻卒業。アメリカを拠点(FootworkUSA Vice President)に日本法人を設立(アークトレーディング取締役社長)。起業家精神を持つ新進デザイナーを発掘し、デザイン性と機能性に優れた現代のライフスタイルに役立つあらゆるカテゴリーの製品の開発、PR、販売を行う。

## 早川 誠二(生活)

「人間中心設計よろず相談」代表 工学部工業意匠科出身。ソニー、リコーにてユーザービリティのスペシャリストとして長年勤め関係著書も多数。製品・システム・サービスの使いやすさ・わかりやすさを実現し、「嬉しいユーザー体験」を創り出す専門家。一人でも多くの人に使いやすい・わかりやすい製品・システム・サービス・文書を生活面から提供したい。授業では、生活者・ユーザー目線でのモノの見方、考え方を分かり易く。

12/15  
瑞龍寺

## 1 限目の授業の内容を深める ワークショップ